

---

# 日本学校ソーシャルワーク学会

## 2024 年度年次総会 議案書

---

2024 年 8 月 24 日（土）

於：文教大学（埼玉県越谷市）

### <年次総会議事次第>

- 開会
- 代表理事挨拶
- 議長選出
- 総会成立の確認
- 議案審議
  - 第1号議案 2023年度事業報告
  - 第2号議案 2023年度会計収支報告
  - 第3号議案 2024年度事業計画
  - 第4号議案 2024年度会計予算
  - 第5号議案 その他
- 議長解任
- 閉会
- 新旧理事ご挨拶

# 第1号議案 2023年度事業報告

## <全国大会関係>

- (1) 第17回大会（2023年7月15～16日に中国・四国ブロックの会員の協力を得て、「連携～子どもとともに考え、つくる みんなの未来～」を大会テーマに、川崎医療福祉大学（岡山県倉敷市）にて、4年ぶりに対面開催した。本大会は200名を超える参加者を集め、久しぶりの再会を喜ぶ姿が会場のあちらこちらで見られ、対面開催の良さを実感する大会となった。
- (2) 第18回大会を2024年8月に関東甲信越ブロックの会員の協力を得て、文教大学（埼玉県越谷市）を会場として対面開催にて実施することが決定した。

## <研究・活動推進関係>

- (1) 研究奨励補助制度（2024年度分）研究題目の募集及び審査の実施
- (2) 研究奨励補助制度（2023年度分）研究題目の実施報告の監査
- (3) これまでの大会、口頭発表、学会誌掲載論文のアーカイブ化準備

## <研修・ブロック事業推進関係>

- (1) 企画委員会
  - ① 第17回全国大会（岡山大会）において、大会事前研修を企画・運営
  - ② 大会運営マニュアル（骨子案）の作成に着手

- (2) ブロック研修会等の開催

2023年8月16日 関東甲信越ブロック運営委員による課題研究第1分科会「スクールソーシャルワーカーの専門性の向上とスーパービジョン（SV）の役割—SVの実態に焦点を当てて—」を分担担当

2023年8月19日 北海道ブロック研修会  
「ハワイにおけるソーシャルワークコンセプト—地域に根差した実践知と価値」

2023年10月7日 北海道ブロック勉強会&第1回交流会

2023年10月8日 九州沖縄ブロック研修会  
「子どもに関する様々な問題と子どもの権利～アドボカシーの視点から～」

2023年11月11日 東海北陸ブロック対面研修会  
「理論と実践の再考～主体性と相互作用を中心に考える～」

2023年11月12日 近畿ブロック研修会  
「これからの学校は どうあるべきか」

2024年1月12日 北海道ブロック第2回交流会

2024年1月19日 東海北陸ブロックオンライン研修会  
「スクールソーシャルワークと児童虐待—通告をチャンスとするスクールソーシャルワーカー—」

2024年2月3日 東北ブロック大会

第1部「子どもアドボカシー～子どもの声を教育現場に活かすために～」

第2部シンポジウム

### <学会誌編集関係>

- (1) 学会誌『学校ソーシャルワーク研究』第18号の刊行(2023年10月)
- (2) 第19号の企画及び投稿募集(2023年11月末締切)
- (3) 学会誌特集等の充実
- (4) J-STAGEへの学会掲載論文の掲載(第16号)

### <広報・会報関係>

- (1) 会報の発行(年2回):第46号、第47号
- (2) ホームページの運営管理:情報更新(随時)、コンテンツの充実

### <理事会関係>

- (1) 理事会  
2023年度第1回理事会(5月13日/オンライン)  
2023年度第2回理事会(7月14日/対面@川崎医療福祉大学)  
2023年度第3回理事会(10月1日/オンライン)  
2023年度第4回理事会(12月3日/ハイブリッド 対面@文教大学)  
2023年度第5回(臨時)理事会(3月8日/オンライン)  
2023年度第6回(臨時)理事会(4月7日/オンライン)
- (2) 第7期理事選挙  
投票期間:2024年2月10~22日  
開 票:2024年2月23日  
開票場所:文教大学(埼玉県越谷市)
- (3) 各委員会における活動の充実
- (4) web会議システムの活用・充実
- (5) 国内外のスクールソーシャルワーカー関連団体及び行政機関等との協働・連携
- (6) その他

### <その他>

- (1) 日本学術協力財団データベース「学会名鑑」の情報更新
- (2) 各自治体からの公募情報に関する学会ホームページ等での情報周知
- (3) メールを活用した情報配信

## 第2号議案 2023年度会計収支報告

(2023年4月1日～2024年3月31日)

収入の部			
科 目	予算額	実 績	備 考
入会金・学会費			
1 入会金	90,000	93,000	31名×3,000円
2 年度会費	2,880,000	3,580,000	387名（過年度分含む）
事業収入	50,000	211,040	学会誌販売、全国大会事前研修
前年繰越金	5,265,272	5,265,272	
雑収入	100	30	郵便局利子
寄付	—	44,550	第17回全国大会より
収入合計	8,285,372	9,193,892	
支出の部			
科 目	予算	実績	備考
I 諸会議費			
1 理事会費	700,000	238,568	旅費（第2回・第4回を対面実施）
2 事務局会議費	100,000	10,510	茶代、駐車場代等
3 選挙管理委員会費	200,000	112,070	交通費、投票用紙郵送費等
II 委員会運営費			
1 編集委員会	100,000	30,908	郵送費、英文校閲費、会議費等
2 企画委員会	100,000	50,660	研修事業運営費、資料作成費、会議費等
3 研究委員会	100,000	0	（会議はすべてオンラインで実施したため）
4 広報委員会	100,000	0	（会議はすべてオンラインで実施したため）
III ブロック活動費	700,000	703,080	ブロック会議費、講師謝金、交通費等
IV 事務局管理費			
1 印刷費	100,000	44,440	封筒印刷代等
2 ホームページ管理費	100,000	79,640	年間更新管理費
3 郵送費	400,000	202,523	学会誌、会報等郵送費等
4 謝金	100,000	48,000	事務局アルバイト人件費
5 システム契約費	200,000	198,990	テレビ会議システム契約費（9ユーザー）/年等
6 雑費	150,000	33,979	事務用品（宛名ラベル、コピー用紙等）
V 会報／学会誌刊行関係費			
1 会報印刷費	100,000	109,560	第46号、第47号印刷 等
2 学会誌等印刷費	500,000	333,410	学会誌（第18号）印刷 等
VI 研究大会補助費			
1 第17回大会	400,000	325,465	課題研究分科会謝金、大会専用HP費用等
2 第18回大会	400,000	300,100	大会補助金
VII 研究奨励補助	1,500,000	414,204	2024年度研究題目助成、2023年度SV謝礼 等
VIII 学会誌の電子化	100,000	33,220	J-stage掲載業者委託費（第16号）
（上記小計）	6,150,000	3,269,327	①
予備費	2,135,372		
次年度繰越金	—	5,924,565	②
支出総額	8,285,372	9,193,892	①＋②

2024年3月31日現在

## 第3号議案 2024年度事業計画(案)

### <理事会関係>

- (1) 理事会
  - 2024年度第1回理事会 (6月8日/オンライン)
  - 2024年度第2回理事会 (8月23日/ハイブリッド 対面@文教大学)
  - 2024年度第3回理事会 (9月予定/オンライン開催予定)
  - 2024年度第4回理事会 (12月予定/対面開催予定)
- (2) 各委員会及び各ブロックの活動の充実と体制の見直しの検討
- (3) 国内外のスクールソーシャルワーカー関連団体及び行政機関等との協働・連携
- (4) 行政機関等の各種委員会における学会推薦に関するルールの明確化
- (5) その他

### <会員関係>

- (1) 会員数 423 名 【2024年8月24日現在】
- (2) メール登録の推進及び活用
- (3) web会議システムの効果的な活用の模索

### <全国大会関係>

- (1) 第18回大会を2024年8月24・25日に関東甲信越ブロックの会員の協力を得て、「学校におけるソーシャルワークの課題と展望～私たちはどのようにスクールソーシャルワーカーになっていくのか?～」を大会テーマに、文教大学(埼玉県)にて開催する。
- (2) 第19回大会は、2025年8月頃に大阪公立大学(大阪府)にて対面開催の実施を調整中
- (3) 現地実行委員会及び企画委員会を中心に、大会企画・運営及びプログラムに関する検討を行う。
- (4) 全国大会専用HPの充実

### <研究・活動推進関係>

- (1) 研究奨励補助制度の運営・普及
  - ①研究奨励補助制度(研究期間2025年度)の募集及び審査
  - ②研究期間2024年度研究奨励補助制度における研究報告書の点検
- (2) 学術大会の課題研究の在り方検討
- (3) 実践・研究活動の充実
- (4) 研究ラボの開催

### <研修・ブロック事業推進関係>

- (1) 各ブロック第4期運営委員会の発足(正副委員長、運営委員の選出等)・充実
- (2) 学校ソーシャルワークに関わる研修機会の保障

- (3) 会員の学校ソーシャルワークにかかる研究の質の向上への支援
- (4) 全国大会運営に対する支援

#### **<学会誌編集関係>**

- (1) 学会誌『学校ソーシャルワーク研究』第19号の刊行（2024年10月）
- (2) 第20号の企画及び投稿募集（2024年11月末締切）
- (3) 研究委員会と協働し口頭発表や投稿論文の充実を図る
- (4) 学会誌の投稿規定および執筆要項の見直し

#### **<広報・会報関係>**

- (1) 会報の発行（年2回）：第48号、第49号
- (2) ホームページを活用した広報啓発活動の充実
- (3) ホームページの運営管理：情報更新（随時）、コンテンツの充実
- (4) リーフレットの改訂

以上

## 第4号議案 2024年度会計予算(案)

収入の部			
科目	前年度実績	予算額	備考
入会金・学会費			
1 入会金	93,000	90,000	30名×3,000円
2 年度会費	3,580,000	2,880,000	360名×8,000円
事業収入	211,040	50,000	学会誌販売他
前年繰越金	5,265,272	5,924,565	
雑収入	30	100	郵便局等利子
寄付	44,550	—	
収入合計	9,193,892	8,944,665	
支出の部			
科目	実績	予算	備考
I 諸会議費			
1 理事会費	238,568	700,000	旅費
2 事務局会議費	10,510	100,000	茶代、駐車場代等
3 選挙管理委員会費	112,070	—	
II 委員会運営費			
1 編集委員会	30,908	100,000	郵送費、英文校閲費、会議費等
2 企画委員会	50,660	100,000	研修事業運営費、資料作成費、会議費等
3 研究委員会	0	100,000	研究推進事業費、研究ラボ費、会議費等
4 広報委員会	0	100,000	HP活用費、リーフレット作成費、会議費等
III ブロック活動費	703,080	700,000	ブロック会議費、講師謝金、交通費等
IV 事務局管理費			
1 印刷費	44,440	100,000	封筒印刷代等
2 ホームページ管理費	79,640	100,000	年間更新管理費、ブログ設置費
3 郵送費	202,523	400,000	学会誌、会報等郵送費等
4 謝金	48,000	100,000	事務局アルバイト人件費
5 システム契約費	198,990	200,000	テレビ会議システム契約費(8ユーザー)/年等
6 雑費	33,979	150,000	事務用品(宛名ラベル、コピー用紙等)、送金料金
V 会報/学会誌刊行関係費			
1 会報印刷費	109,560	150,000	第48号、第49号印刷 等
2 学会誌等印刷費	333,410	500,000	学会誌(第19号)印刷 等
VI 研究大会補助費			
1 第18回大会	325,465	400,000	課題研究分科会謝金等、大会専用HP運用費
2 第19回大会	300,100	300,000	大会補助金
VII 研究奨励補助	414,204	1,500,000	2025年度研究題目助成、2024年度SV謝礼 等
VIII 学会誌の電子化	33,000	50,000	J-stage掲載業者委託費(第17号)
(上記小計)	3,269,107	5,850,000	①
予備費	—	3,094,665	②
次年度繰越金	5,924,565	—	
支出総額	9,193,892	8,944,665	①+②

## 第5号議案 その他

### (1) 近日募集案内

#### ①研究委員会より

2025年度研究奨励補助制度 一般研究／実践研究（研究対象期間 2025年4月～2026年3月）  
募集期間 2024年10月1日～10月31日（予定）

（詳細が決まり次第、学会 HP 及び会報にてご案内します）

#### ②理事会より

2025年度開催 第19回全国大会（大阪大会） 課題研究（自主企画）  
募集期間 2024年10月中旬～11月中旬（予定）

（詳細が決まり次第、学会 HP 及び会報にてご案内します）

以上